串間市議会だより

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2026年11月

No.54

Kushima City Council No.54 2026.11

URL https://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html
「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」
TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-6727

Pick UP! 串間温泉いこいの里　改正条例撤回！！

P２：一般質問
P７：７月臨時会・
９月定例会議案審査報告
P11：委員会視察報告
P13：市民インタビュー
（小学校ＰＴＡ会長）

都井岬　野生馬

一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に関わる事項について質問をすることで、今串間市ではどんなことが行われているか知ることができます。

市長の政治姿勢について



きくながひろちか
菊永宏親議員

動画視聴

Q 市長就任一年経過を迎えるにあたり、本市人口減少、経済状況をどのように感じその対策にどう取組むのか。

A これについては「若者や子育て世代が未来を築ける環境づくり」など将来を見据えた重点課題を示し各事業を進める。

Q 本市で震度7以上の地震が発生した場合の被害状況とその対応は。

A その場合、建物被害全壊2，200棟など甚大な被害になると想定されているため、災害直後に災害対策本部を設置し、消防・警察・自衛隊等と連携し、人命救助を最優先に活動することが先決だと考えている。

Q 福島小学校の建て替えの取組は。

A 国の耐力度調査の基準を下回っており、早期の建て替えを計画している。

Q 大束公民館の跡地利用計画について。

A 現状では新たな施設整備の計画はないところだが、地域から会議室などのコミュニティの場や芝生広場の利用の要望があり、関係課と検討を進めている。

Q 商工業の現状課題と振興対策について。

A 商工業では、人口減少や物価高騰、人手不足等により厳しい状況で事業継承連絡会議による支援体制の強化、創業支援や既存事業者への支援等により振興を図る。

Q かんしょ産地確立と新作物（ブロッコリー）の取組状況は。

A かんしょ産地については今後も病害対策や、市場や消費者に向けたPR支援に取り組む。ブロッコリーについては試験栽培に7戸の協力により10月定植に向けて準備を進めており、適応性や収益性などを検証し、栽培技術の確立と販路の確保について検討を重ねながら産地化に取り組む。





熊本地震を受けた本市の災害対策の取り組み



川﨑千穂（かわさき ちほ）議員

◀動画視聴

Q 熊本地震の教訓と方向性。

A 人命救助を最優先に迅速な情報収集と災害対策本部の初動体制の確立、行政自体が被災することを前提とした、業務継続体制の確保が重要である。地域との連携、実践的な訓練等防災対策を一層強化する。

Q 避難所運営と車中泊の把握、物資供給対策。

A 備蓄品の迅速な設営のため平常時からの訓練や経験が重要であり、また自主防災組織や民生委員と連携し在宅避難者や車中泊避難者の状況把握、防災無線やＳＮＳ等での情報提供や巡回、現地確認を行い物資の供給を行う。

Q 災害発生後、空き家となった家屋の空き巣や詐欺対策は。

A 貴重品の持ち出し、施錠、単独行動を避け大人は子供を見守るなど、警察庁より注意喚起があった。平常時より防犯対策の推進を進める。

Q 猛暑の中の被災が懸念されるが、重要避難所となる小中学校の体育館への空調の整備をいそぐべきではないか。市民の命を最優先するべき。

A 重要避難所５か所にスポットクーラーを設置し対応している。財政再建中で今すぐには厳しいが、人命に関わるのでしっかり検討する。

Q 不登校児童生徒へのオンライン授業についての進捗。

A 校長会等で自宅等のＩＣＴ環境の整備、出席認定や実施条件等について協議を行なった。出席認定について、学校と十分な連携や担任による定期的な面談の実施について確認した。現在オンライン授業に対する実施体制は整っているが実績はまだないところです。





令和8年産米について



今江　猛（いまえ たけし）議員

◀動画視聴

Q 集荷実績について。

A 令和８年産の主食用米については、収穫後期（８月上旬）の干ばつにより、一部胴割れが発生したものの、前年産に比べ１等米比率が高く（全体の82．７％）、出荷実績は５１，９０９袋の前年比１０２．５％となっております。

Q 今年の仮渡金価格は、前年より安く販売価格も安いとのことであり、稲作農家にとっては所得低下となり大変厳しい状況であります。販売価格（前年比較）、支援策について。

A コシヒカリの仮渡金については、同時期で比較すると令和７年度が１６，３００円、令和８年度が９，０００円であり、前年比55．２％となっています。今後も米価や需給動向を注視し、関係機関と連携しながら状況に応じた対応に努めていきたいと考えております。

Q 高温耐性品種の本市の作付け状況と今後の推進について。

A 本市においては、高温耐性品種の作付けは行われていませんが、宮崎県では本年度より実証試験（耐性品種：にじのきらめき）を行っており、生育及び品質ともに良好であると伺っています。また、農研機構のデータによると、高温耐性を有しながらコシヒカリと同等の食味や収量が見込まれる品種であるとされています。今後も関係機関と連携しながら、高温対策に取り組んでまいります。

◎その他の質問
・子ども・子育て支援について
・地域医療構想について



「串間市財政健全化アクションプラン」の策定は急ぐべき



井手明人（いであきと）議員

動画視聴

「串間市財政健全化アクションプラン」について

Q 2月に示された「串間市財政健全化アクションプラン」は半年以上が経過した現在も（案）のままである。正式なものがいつまでにできるのか？　来年度の予算編成には間に合うのか？

A 全庁横断的に取り組む内容であり、調整に時間を要している。10月下旬に策定の見込みである。

都井岬の若山牧水の歌碑移設について

Q 串間市における文化振興、観光資源としての活用、財源不足解消の取り組み事例（クラウドファンディングの活用）の3点から牧水歌碑の移設を要望したが、庁内検討の結果は？

A 市有財産ではないので市が主体となった移設は困難であるが、関係団体が取り組むのであれば関係機関との連絡調整、市有地への移設許可やその後の管理は行う。

教育行政について

Q 福島高校への支援は本来の目的である入学者増に繋がっていない。支援のあり方・内容を検証し、より効果的な支援内容にすべきではないか？

A 「地域みらい留学」を見据えたコーディネーターの配置、「台湾派遣研修」の希望者全員派遣などを行っている。

Q 串間市では公立学校体育館空調設備がゼロの現状だが、児童生徒の熱中症対策や避難所機能の観点から整備が必要ではないか。

A 現在は施設の維持が課題となっており、新たな設備投資は困難であるが、維持改修費の年度間平準化を図るとともに対策は関係各課と検討を進める。

※6月議会で提案した、「道の駅くしま」に旧吉松家住宅、種田山頭火句碑の案内看板設置につきましては8月中旬に設置していただきました。ありがとうございました。





串間のことを考える！



堀　透（ほりとおる）議員

動画視聴

Q 庁舎内にBGMを流して庁内のイメージを変えてはどうか。

A 自治体で導入事例があり効果は十分認識しています。導入を含め検討してまいります。

Q 串間市が管理する公用車の台数は。

A 8月現在で162台管理しています。

Q 地域みらい留学の進捗状況は。

A 令和9年度から募集ができるよう取り組んでまいります。

※近年、通信制高等教育に進学した事例が散見される。地域みらい留学に通信制高等教育課程の導入も含めしっかり取り組んでいただきたい。

Q 串間市の情報発信については、回覧板・広報紙・SNS・ホームページなどがあるが、串間市になく周辺の市や町にあるものとしてケーブルテレビがあるが、なぜ串間にないのか。

A 有効なツールとして認識しているが、初期投資や維持管理費など、厳しい財政状況においてケーブルテレビの導入は考えていません。

Q 道路交通法改正による市民への影響について、中央線が消え車両通行帯が確認できない場合は生活道路に該当し時速30km／hと解釈されることから道路管理する側の考えは。

A 交通安全上の課題が見受けられる。永年劣化により区画線が薄くなり機能が発揮されないことから、危険性・緊急性を勘案し、計画的に取り組んでまいります。

Q 市民病院について現在の運営状況は。

A 入院患者数8，480人、外来患者数19，359人、病床稼働率61．58％です。

Q 赤池キャンプ場の今後の利活用について。

A 毎年、7月21日から8月31日まで開設しています。本年は問い合わせはありましたが利用実績はありません。





いま、政治がやるべきは軍拡やめ災害・猛暑・物価高対策です。



こだままさたけ
児玉征威議員

動画視聴

ミサイル・指令室地下化より体育館・避難所にエアコン設置を！

Q 再び起きた熊本地震、全国各地で起きている豪雨災害と猛暑。避難所の空調設置は待ったなしです。政府の概算要求、トマホーク購入2，259億円と司令部地下化5，049億円を中止するだけで、全国15，272か所の体育館・避難所にエアコン設置はすぐできます。

A 国政のことについての答弁は差し控える。

物価高・米価40％下落対策は？黒字の水道・国保・介護料は引き下げよ！

Q 9月の食料品4，923品目が値上げ、串間市でも米価は約3億円40％も下落、深刻な事態です。
① 串間市の水道7年度末の現金残高は6億2，036万円もあります。8千万円使って1年間の基本料金の免除を実施すべきです。
② 国保会計は黒字で2億1，103万円（ひとり平均5万3千円）の基金があります。4千万円を使って国保税ひとり1万円の引き下げをすべきです。
③ 介護保険積立基金4億764万円（ひとり平均5万7千円）は、9期の事業計画で見込んでいた介護施設計画中止が原因で、毎年約2億円、とり過ぎ分の介護保険料のうち、5割分1億円（ひとり平均1万4千円）の市民負担分は直ちに返還すべきです。

A ①施設更新等の費用に充当する必要があることから、減免は困難であると考える。
②③提案について検討したい。





40億円軽減の財政健全化アクションプランの取組は。

Q 2月計画を示したのに「精査中」とのことですが？

A 10月中には作成予定。

攻めの水産DXと防災に確かな安心を。



きしろせいいちろう
木代誠一郎議員

動画視聴

Q 漁師から手渡しで魚を買える直売アプリ「海のマーケット」の実行テストについて、今後どのような展開を望み市としてどう支援していこうとお考えか。

A 販路化拡大・所得向上・交流人口の増加などを期待している。漁業者・組合・飲食店やスーパーと連携した水産物販売促進協議会を活用しながら活性化を図っていきたい。

Q 8月7日の市道立宇津黒井峠線での転落事故について、再発防止に向けて対策は。また、海に面した市道であるためドローンを使っての定期点検なども必要では。

A ご指摘のドローン点検調査は有効な手段だと考えている。今後、復旧工事を進めるとともに、消波ブロック設置についても県と協議していきたい。道路パトロールも体制を強化する。

Q 豪雨災害が続く中、本市は地理的に土砂崩れ等で主要道路が寸断されると集落が孤立するリスクが十分ある。自助が一番ではあるが、沿岸部や中山間地域が孤立した場合、初動の数日間を自治会単独で生き延びる備えが必要。孤立想定地域を設定して、その各集落での備蓄物資（水・食料・簡易トイレなど）の分散備蓄に取り組むべきと考えるが。

A 現在、孤立可能性のある地域の把握を進めている。各重要避難所には防災備蓄がなされているが、孤立が想定される地域の中には市の助成を活用した備蓄に取り組んでいる事例もある。このような主体的な取り組みを市として積極的に推進することで分散備蓄に努めていきたい。





財政健全化



瀬尾俊郎（せおとしろう）議員

動画視聴

Q 市の財政難は市長が就任される前から問題視されているが、それに対してどのようにに取り組まれていかれるのか、また、予算削減による、市民生活への影響はないのか。

A 財政健全化と持続的な行財政運営を行うため「串間市財政健全化アクションプラン」を策定し進めている。また、予算削減による市民生活の影響については、財政健全化に向けた取組を行い、市民生活への影響に配慮しながら実施する。

Q 少子化対策について、出生率が減少する中、結婚する若者がいない、出会いの場の環境が乏しいこと等、少子化がさらに進んでいくのではないかと危惧する訳です。そこで、婚活イベントなどを開催し対応してはどうか。

A 婚活イベントの計画について、具体的な開催時期等の詳細は、現在調整を進めているところで、結婚サポート事業において実施する予定。

Q 教育行政について、子どもたちの登下校を見ていると、低学年において、手荷物が大変多い気がします。その改善策はないものか、また、暑さ対策として、給水スポットの設置はできないものか。

A 荷物の軽減策として、使用しない教科書等を学校に置いてよいものとし、児童生徒の負担軽減を図っている。給水スポット設置については、まずは設置に伴う費用などの情報収集を行う。

Q 農業振興について、今年度の早期水稲の価格が昨年と比べあまりにも著しい低価格になっているが、安定価格になるような対策はないものか、また、納税について影響はないのか。

A 農業生産に必要なコストを考慮した価格形成に促す取組が進められている。また、国の取組を注視しながら経営安定につながる支援に努めていく。





市長の政治姿勢について



野辺俊郎（のべしゅんろう）議員

動画視聴

Q 市長就任一年の市政運営総括、最も力を入れた施策とその成果は。

A 「新しい串間へ。」のスローガンのもと、「命を守る」「持続可能な財政運営」「未来を担う人づくり」など五つの柱を基本に市政運営に努めてまいりました。就任時に直面したのは、市政の増加や基金の減少による危機的な財政状況であり、最も力を注いだのは、市民の命に直結する市民病院の再建であります。

Q 現在の財政状況をどのように分析しているのか。

A 財政は極めて厳しい状況に直面していると認識しています。近年の大型事業の実施、市民病院への支援、物価高による経費増加、公共施設の老朽化等の対応など、歳出が増大しております。

Q 財政調整基金残高の見通しは。

A 令和7年度末の基金残高につきましては、3億3千6百63万8千円で災害対策や不測の事態に備えるための財源としては十分とは言えない状況であります。

Q 農業用資材の高騰・供給不安への対応は。

A 資材等の高騰により生産者の経営負担が増していることについては重要な課題であり、6月補正にて農業経営への影響を緩和するため、燃油価格高騰等に対する支援を実施してきたところです。

Q 畜産業及び全国和牛能力共進会に向けた取組は。

A 「第13回全国和牛能力共進会」いわゆる和牛のオリンピックに向けた宮崎県独自の共進会です。出品者の皆様は長年積み重ねてきた改良や飼養管理の成果を発揮し、本件畜産の発展に強い思いをもって大会に臨まれていると認識しております。



常任委員会議案審査報告

令和８年９月定例会の主な議案内容

令和8年度一般会計補正予算

教育・保育施設措置費　（５，４５０万円）

子ども・子育て支援法第 27 条に基づき、保育所・認定こども園等の教育・保育施設が適切な教育・保育を提供できるよう、その運営に必要な経費を支援する。

スマート農業・農業支援サービス事業加速化対策事業　（６６９万8千円）

地域に根付いた作業受託組織機能の構築と拡大を推進することで、農業者の労力軽減と農業経営の効率化を図り、地域農業の維持強化に繋げる。

耕地災害復旧事業　（１億２，１４３万３千円）

豪雨や台風等の異常気象により被災した農地・農業用施設を被災前の状態に復旧し、生産基盤の早期回復と生産性の維持を図るもの。

債務負担行為補正

一般会計

- 福島高等学校支援事業費（令和９年度　給付型奨学金）
  ３１２万円
- 串間市学校給食共同調理場調理業務委託費（令和９年度から１１年度）
  １億６，７２０万円

串間市病院事業会計

- 医事業務委託費（令和９年度から１０年度）
  ７，９１１万４千円

令和８年９月定例会・討論

議案第６７号に対する討論

賛成（意見を付して）

「台風・大雨被害からの復旧」補正予算

市民生活の安全確保や生産者の意欲低下を防ぐため、今年５月から６月にかけての豪雨や台風で被害を受けた農地・農業用施設、治山施設、道路・河川などの公共土木施設の一日も早い機能回復が求められる。（岩下　幸良）

賛成（意見を付して）

「JR 日南線利用促進事業」補正予算

市民生活を支える重要な公共交通機関である JR 日南線の将来を見据え、イベント列車の運行や市民の使用促進に向けた取組を議論する必要がある。また、行政や市民も巻き込んで定期的にノーカーデーを実施し、地域が一体となり公共交通機関を守る取組も行ってほしい。（岩下　幸良）

議案第６８号に対する討論

賛成（意見を付して）

入院収益2,261万円、企業債3,281万円増と医業事務委託費２年間で7,911万円等の補正。人件費 6.1% のアップ率は「最賃を基準」、他の施設の「人勧基準」と比べ不公平です。院長不在を解決し病院健全化計画を早急に議会に示すこと。（児玉　征威）

賛成

「串間市病院事業会計」補正予算

市民病院の経営状況は非常に厳しい状況にあるが、患者が安心して病院を受診できる環境を整えなければならず、施設の整備等必要な予算である。（岩下　幸良）

議案第６９号に対する討論

反対

介護保険料とり過ぎ分は返還せよ！

繰入金１億152万円のうち2,966万円を介護基金へ積み立てる補正予算、基金残高は４億764万円です。原因は９期の介護事業計画で見込んでいた施設計画が中止、毎年約２億円の給付費が不要となり、ひとり平均１万４千円のとり過ぎは市民へ返還すべきです。（児玉　征威）

議案第７０号に対する討論

反対

防衛費の増税はやめよ！

防衛費の財源確保のため防衛特別所得税の新設の伴い、これまでの復興特別所得税が10年間延長されることによる地方税法該当部分の改正には反対します。（児玉　征威）

債務負担補正に対する討論

反対

給食調理場の栄養士廃止、偽装請負の疑いは改善せよ！

学校給食調理場委託費３年間で１億6,720万円、９年度から栄養士・ボイラー技士は廃止。業務委託「学校栄養士が献立を作り、民間の調理員に指示」は「偽装請負の疑い」が指摘されています。（児玉　征威）

賛成（意見をつけ）

「福島高等学校支援事業」

福島高校の支援については、入学者が減少していく状況に鑑み、原因を調査して支援メニューを再考する時期に来ているのではと思う。（岩下　幸良）

賛成（意見をつけ）

「串間市学校給食共同調理場調理業務委託費」

子どもたちに安全で安心な給食を提供する観点から、受託者側にはこれまでと同様に食品衛生に必要な有資格者の配置を厳守していただきたい。（岩下　幸良）

総務教育常任委員会　委員長　児玉 征威

主な意見

令和８年度串間市一般会計補正予算（第４号）

- ○　JR 日南線利用促進事業として日南線（油津・志布志間）の将来を考える会議の負担金９８万１千円において、形式的なものに終わることなく、利用促進・存続に向けた実効性のある議論が行われる場となるよう努めるべきとの意見。
- ○　債務負担行為補正のうち、福島高校支援事業費３１２万円が計上されているが、各種支援事業の成果が十分に現れていない。事業の必要性や手法を含め、支援の在り方そのものを再検討すべきとの意見。
- ○　学校給食調理場業務委託費１億６，７２０万円（３年間）について、業務委託にあたっては「請負と労働派遣の区分に関する指摘」もあったことから、関係法令との整合性に十分留意し、受託業者の独立性及び責任体制が確保され適切に運営すべきとの意見。人員配置については、給食数の減少や業務実態を踏まえ見直しが行われているが、管理者と栄養士等の業務については安全・安心な学校給食の提供体制が十分確保されるよう、十分な検証を行うべきとの意見。

令和８年度串間市病院事業会計補正予算（第１号）

- ○　手術室の空調設備の雨漏り修繕や、MRI 室等の空調設備更新に係る予算において、病院機能に影響を及ぼすおそれのある不具合は早急な対応を求めるとの意見。
- ○　院長不在の状況が続くとともに厳しい経営状況にあることから、収支見通しや経営改善の方向性を示した病院経営健全化計画を早急に策定し、議会に示すべきとの意見。



産業厚生常任委員会　委員長　野辺 俊郎

主な意見

令和８年度串間市一般会計補正予算（第４号）

- ○　保育士等の処遇改善のための扶助費において、処遇改善が適正に行われるよう法人に対する調査を継続して行うとともに、保育士等の勤務環境のさらなる改善に努めるべき。
- ○　スマート農業・農業支援サービス事業加速化対策事業補助金において、今後の担い手確保や本市の基幹作物の産地維持につながることが期待されるが、地域計画に基づいた基盤整備についても本事業と連携して取り組むべき。
- ○　生産基盤支援対策事業において、国県補助の対象とならない災害の復旧に関する経費であるが、農業を継続するために必要であることから、農業経営に大きな影響が生じないよう引き続き迅速な対応を行うべき。

令和８年度串間市介護保険特別会計補正予算（第２号）

- ○　介護給付費準備基金残高が令和７年度末時点で3億7，７９７万4，０００円であることから、今後の介護給付費需要に備えつつ、被保険者負担とのバランスを踏まえた、適切な基金の活用に努めるべき。



令和８年７月　第５回串間市議会臨時会　議案等の審議結果及び各議員評決

			議決結果	議決日	堀透	野辺俊郎	木代誠一郎	菊永宏親	福留成人	川﨑千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	鈴木博也	坂中喜博
市長提出議案	議案第６６号	令和８年度串間市一般会計補正予算（第３号）	原案可決	7月30日	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-

○賛成　×反対　△棄権　－欠席等　－採決なし　※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和８年９月　第６回串間市議会定例会　議案等の審議結果及び各議員評決

			議決結果	議決日	堀透	野辺俊郎	木代誠一郎	菊永宏親	福留成人	川﨑千穂	今江猛	瀬尾俊郎	井手明人	岩下幸良	児玉征威	鈴木博也	坂中喜博
市長提出議案	報告第９号	令和７年度串間市健全化判断比率の報告について	終了	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第10号	令和７年度串間市資金不足比率の報告について	終了	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第11号	令和７年度串間市一般会計継続費精算報告書について	終了	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第１号	令和７年度串間市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第２号	令和７年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第３号	令和７年度串間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第４号	令和７年度串間市病院事業会計決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第５号	令和７年度串間市水道事業会計決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第６号	令和７年度串間市下水道事業会計決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第７号	令和７年度串間市介護保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定第８号	令和７年度串間市市木診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議案第67号	令和８年度串間市一般会計補正予算（第４号）	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第68号	令和８年度串間市病院事業会計補正予算（第１号）	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第69号	令和８年度串間市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第２号）	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第70号	市税条例の一部を改正する条例	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第71号	串間市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第72号	串間市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第73号	串間市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第74号	串間市串間温泉いこいの里条例の一部を改正する条例	撤回	9月10日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議案第75号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第76号	財産の取得について	原案可決	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	異議なし	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	諮問第２号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	異議なし	9月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
提出議員案	議員提出議案第10号	非核三原則の堅持を求める意見書	原案可決	9月18日	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		串間市串間温泉いこいの里条例の一部を改正する条例の撤回の件	承認	9月10日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成　×反対　△棄権　－欠席等　－採決なし　※議長は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和８年度　委員会調査活動報告

７月に総務教育常任委員会、産業厚生常任委員会、議会改革調査特別委員会が、８月に広報広聴調査特別委員会、議会運営委員会が調査活動を実施しました。

◎総務教育常任委員会

調査期間：令和８年７月６日～８日
調査場所：兵庫県加西市議会、広島県神石高原町議会

加西市では小学校再編について、神石高原町では公立病院の運営についてご教示いただきました。


兵庫県加西市議会


広島県神石高原町議会

◎産業厚生常任委員会

調査期間：令和８年７月８日～10日
調査場所：茨城県行方市議会、茨城県潮来市議会、国土交通省

行方市では子育て支援や「さつまいも課」について、潮来市では子育て支援について、それぞれご教示いただきました。また国土交通省を訪問し、東九州自動車道の早期整備について要望活動を行いました。


国土交通省道路局


茨城県行方市議会


茨城県潮来市議会

◎議会改革調査特別委員会

調査期間：令和８年７月 13 日～ 15 日
調査場所：熊本県人吉市議会、大津町議会、御船町議会

人吉市では政策提言の取り組みについて、大津町では議会の ICT 化について、御船町では議会改革のとりくみについて、それぞれご教示いただきました。


熊本県人吉市議会


熊本県大津町議会


熊本県御船町議会

◎広報広聴調査特別委員会

調査期間：令和８年８月３日～５日
調査場所：広島県呉市議会、広島県海田町議会、島根県浜田市議会

呉市では工夫を凝らした議会だよりづくりの取り組みなど、海田町では読者参加型でスピード感のある議会だよりづくりなど、浜田市では地域井戸端会（意見交換会）の取り組みについてなど、それぞれご教示いただきました。


広島県呉市議会


広島県海田町議会


島根県浜田市議会

◎議会運営委員会

調査期間：令和８年８月26日～28日
調査場所：北海道網走市議会、釧路市議会

網走市では ICT を活用した議会機能の強化についてなど、釧路市ではタブレット導入後の運営状況など、それぞれご教示いただきました。


北海道網走市議会


北海道釧路市議会

行政視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

私たちのまちの声「市民インタビュー」

今回の市民インタビューは、６地区（福島・北方・大束・本城・都井・市木）の小学校のPTA会長にお話を伺いました。

９人兄弟の６番目で、小学校から大学まで野球をしていました。現在、４人の子どもを子育て中です。



Q. 今の串間市をどう思いますか？
「人口減少、少子化が止まらない。」
Q. 串間市に取り組んでほしいことは？
「子育てしやすい、子どもに手厚い取り組みを数多くしてほしい。」
Q. 今一番楽しいことはなんですか？
「子どもの野球観戦です。」
Q. 市議会に望むことは？
「若者、子育て世代の多くの意見を取り入れ、串間市のより良い発展につなげてほしい。」

谷口　竜王（たにぐち　りゅうおう）さん（福島）

本年度､北方小学校のＰＴＡ会長をやらせてもらってます。子どもたちの笑顔のために、学校・家庭・地域がつながるＰＴＡ活動を大切にしていきたいと思っています。



Q. 今の串間市をどう思いますか？
「人とのつながりが温かく、住みやすい町だと思います。これからも子どもから高齢者までが安心して暮らせる町であってほしいです。」
Q. 串間市に取り組んでほしいことは？
「子育てや教育環境をさらに充実させてほしいです。そして、若い世代が「串間で暮らしたい」と思えるまちづくりに取り組んでほしいです。」
Q. 今一番楽しいことはなんですか？
「子どもたちの成長を見守ることです。それと、気の合う仲間との呑み方です。」
Q. 市議会に望むことは？
「市民の声をしっかり聞き、私たちの暮らしに身近な課題に取り組んでほしいです。」

横田　直典（よこた　なおのり）さん（北方）

５人家族で、長女が福島高校１年、次女は串間中１年、長男が大束小４年で、大束小ＰＴＡ会長としては一年目になります。



Q. 今の串間市をどう思いますか？
「自然豊かで人も暖かい、住みやすいとは思うが、やはり遠い。高速道路が早く開通することを望みます。」
Q. 串間市に取り組んでほしいことは？
「子どもたちが遊べる場所が欲しい。働く場所がない。福島高校に通学させているが、技能資格とか免許が取得できると卒業後の選択肢が広がり、生徒数の確保にも繋がると思う。」
Q. 今一番楽しいことはなんですか？
「子どもたちの成長が楽しみ。ほぼ毎日陸上クラブとサッカーの送り迎えで大変ですが、向き合えることに喜びを感じている。もっと集中力・気力を鍛え本気にさせたい。」
Q. 市議会に望むことは？
「市民として信じているので、市民の声をしっかり聞いて住みやすい串間にしてもらいたい。」

山口　大介（やまぐち　だいすけ）さん（大束）



串間市に移住して２９年。４人の子どもを育てながら、１６年間ＰＴＡ活動に携わり、今年初めてＰＴＡ会長を務めています。１０年間続けている読み聞かせや、旧市木中学校体育館の開放などを通して、大好きな子どもたちの笑顔を見ることが楽しみです。

Q. 今の串間市をどう思いますか？
「自然が豊かで、居心地の良いまちだと感じています。串間市の魅力をもっと大切にし、子どもたちが将来帰ってきたいと思えるようなまちづくりを期待しています。」
Q. 串間市に取り組んでほしいことは？
「災害や米問題など、さまざまな問題が起きても安心して暮らせるよう、串間の豊かな自然を活かして、食料自給率を高める取り組みを進めてほしいです。」
Q. 今一番楽しいことはなんですか？
「市木の浜で波が良い時に、家族のような仲間と海に入ることです。また、身近な自然のものを採取して、ものづくりをすることも楽しみの一つです。」
Q. 市議会に望むことは？
「市の施策が本当に市民のためになるよう、しっかりと市民の声に耳を傾け、その声を市政に反映してもらえると嬉しいです。」

谷端　晶子（たにばた　あきこ）さん（市木）

現在、都井小のＰＴＡ会長を務めています。職業は宮崎県水産試験場所属の「みやざき丸」にて船長として勤務しています。



Q. 今の串間市をどう思いますか？

「自然が豊かで、人とのつながりが温かい。魅力のあるまちだと思います。一方で人口減少や高齢化、働く場所など、これからの串間を考えると課題も多いと感じています。」

Q. 串間市に取り組んでほしいことは？

「若い世代が「串間で暮らしていきたい」と思える環境づくりに取り組んでほしいです。仕事や子育て、生活面での不安を少しでも減らし、安心して暮らせるまちにしていくことが大切だと思います。また、串間市には豊かな自然や農林水産業などほかの地域にはない魅力があります。串間ならではの資源を活かし、仕事や活気が生まれる取り組みに期待しています。」

Q. 今一番楽しいことはなんですか？

「現在、都井岬柱松保存会の会長をしています。都井岬火祭りを成功させるという共通の目標に向かって、仲間と一緒に力を合わせてひとつのものを作り上げていく過程に楽しさを感じています。」

Q. 市議会に望むことは？

「市民の声をしっかり聞き、世代や立場を越えて、みんなが同じ方向を向いたまちづくりに取り組んでいける市議会であってほしいです。市民にとって身近で、気軽に意見を届けられる存在であることを望みます。」

岩切　浩平（いわきり　こうへい）さん（都井）

本城小学校のＰＴＡ会長をしています。



Q. 今の串間市をどう思いますか？

「●子どもが少ない　●病院がない。」

Q. 串間市に取り組んでほしいことは？

「●鳥獣害対策　●河川整備」

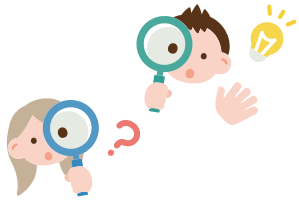
Q. 今一番楽しいことはなんですか？

「子どもの成長が楽しみです。」

新垣　雄大（しんがき　ゆうた）さん（本城）

本人の希望により、顔写真は掲載しておりません。

第1回 議会だよりクイズ





問題

この橋の名前は、
次のうち
どれでしょう？

① 蔵元橋
② 上町橋
③ 和田河原橋

※二次元バーコードを読み取り、答えを選んでください!!

回答はこちらから！

※締め切り／令和８年12月25日（金）

※正解は、次号の議会だよりで発表します。

皆さま、ぜひお答えください。

また、議会へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご入力ください。

編集後記

編集委員 福留　成人

議会だよりを多くのみなさんに読んでいただくため、紙面づくりについて改めて考えています。広島県呉市では、伝えるのではなく、伝わる情報誌を目指すという考え方でした。伝えたいことと知りたいことは、必ずしも同じではない。この言葉は、これからの議会だよりを考える上で、私たちに大切な気づきを与えてくれました。

ただ伝えるだけでなく、「知りたい・読んでみたい」と市民が思い、読めば市政や議会が身近に感じられる、そんな紙面づくりに努めてまいります。

議会を聞いてみませんか！

串間市では、３月・６月・９月・１２月の定例会や臨時会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案などを審議しています。

一人でも多くの市民の皆様に、開かれた議会をご理解いただく上でも、ぜひ、議会の様子を聞いてみませんか。

また、串間市議会の様子については、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会中継の様子がご覧になれるほか、過去の映像についても視聴可能です。

串間市議会　検索



傍聴に関するお問い合わせがありましたら、議会事務局（☎72-0691）までご連絡ください。

なお、次回１２月定例会は、令和８年１１月２４日（火）開会予定です。正式な開会日や会期日程等については、決まり次第、議会のウェブサイト等でお知らせいたします。

串間市議会だより　発行：串間市議会　編集：広報広聴調査特別委員会　〒888-8555 串間市大字西方5550番地　TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932